



さ SA く KU ら RA



April.2015

発行ノボーイ scout 世田谷第5団広報部

3月1日 団行事 BP祭

ビーバー隊

ビーバー隊

隊長 保科潔

3月1日(日) ビーバー隊は、奥沢区民センターでBP祭に参加しました。点灯式終了後、ソング、ゲーム(蛇の皮むき、山火事)をしました。その後、和室に移動してカードゲームと宝探しゲームで盛り上がりました。



カブ隊

プログラム担当 副長 三園真也

BP祭はスカウト創始者であるペーデンパウエル卿の生誕を祝いスカウトである事の誇りを再認識する大事なセレモニー。世田谷5団において最もスカウト数が多いカブ隊はしっかりやらなければなりません、心配ご無用!

神田副長による厳しい事前講習でスカウト達は緊張感を持ち(ヒビりながは)しっかりやりました。

ロウソク献灯の際などスカウトの利き手をわきまえたアドバイスもする程。

その後の高橋副長による世田谷5団歌の練習やゲーム進行もさすがの一言でスカウト全員でのヘビの皮むきは圧巻。

ボーイ隊によるスタンプとゲームもカブ隊から成長した姿を見てグッときました。カブ隊の時はグダグダで見られたもんじゃなかったのに。笑

スケートは昨年まで行っていた反町の神奈川スケートリンクが改修工事の為閉

鎖中なので新横浜スケートリンクへ初めて行きました。

ソコソコ混んではいましたが快適にスケート出来ました。

スカウトは楽しそうに元気に滑って(転んで)いましたが、一緒に滑ったリーダー達は明日の筋肉痛の心配しきり。笑



4組DL長井朗子

暦の上でも春である3月ですが、1日はあいにく気温も低く雨でジトジト。。。しかし、BP祭もスケートも屋内での活動でしたので殆ど雨を感じず過ごす事ができました。

スカウトの創始者ベーデン＝パウエル卿 (BP) の生誕を祝うBP祭では、ボーイ隊、カブ隊、ビーバー隊が集合し厳かに執り行われました。カブ隊のみんな、ピシッとして格好良かったですよ！式典後は、ボーイ隊によるスタンツ。BPの生い立ちやスカウトの歴史をユーモアたっぷり、笑える残酷シーンたっぷり(笑)で紹介してくれました。その後スタンツで登場したキーワードを用いた○[x]クイズ、ビーバー隊の高橋副長による世田谷5団の団歌レッスン。弥栄(やさか) 弥栄 弥栄ー♪ルルルンルン♪そして、合同ゲームと盛り沢山でした。”へびの皮むき”ゲームでは、ボーイ、カブ、ビーバー混合を3チームに分け、手を繋いだまま、まるでへびのように寝転がり又起き上がり完成を競うゲームですが、かわいいビーバー達がつぶれないか見ての方はヒヤヒヤ。。。でも、さすがスカウト達！上達が早く、楽しくマスターしていました。

その後、カブ隊は電車で奥沢→新横浜へ移動しアイススケート場へ。昼食休憩を除き約2時間半。たっぷりスケートを楽しむことができました☆

スケートは団体スポーツではありませんが、スカウトの皆で来るスケートも楽しく、スカウト達もキラキラしていました。見ている大人も、スカウト達それぞれのキャラクターの違いを発見でき、観察しがいのある有意義な時間でした。一人もくもくと転ばない様に滑る慎重派。7転び8起きならぬ100転び101起きとめげずに立ち上がる挑戦派。そしてグループで楽しく滑るデート派。リンクの隅にできる氷を集めて球にしてスカウト同士ぶつけ合う悪ガキ派(息子含む。苦笑)色々でスカウト達の将来を想像しつつニヤニヤしておりました。

毎年恒例のスケート行事。欠席のスカウトは是非来年は来れるといいですね！



1組くま

BP祭では、少し緊張したけど、言葉をうまくいえてよかった。スケートは前にやったことはあったけど、しばらくやっていなかったの、少し緊張したけど、うまくすべれてよかった。

2組くま

祭のろうそく立ては緊張したけれどもよくやれて良かったです。ゲームではたくさん走ってたくさん笑って今までのBP祭の中で一番楽しかったです。

スケートは僕は三回目で、一回目の時よりは上達していたので嬉しかったです。何回も何回も転んだけれどスケートが上手な青木くんが教えてくれて上手くなりました。



3月8日 団行事 お餅つき BS隊

BS隊 副長 渡口 要



毎年恒例のもちつきです。ボーイ隊は今回火起こしゲームと豚汁作り(と、もちろんもちつき)をしました。小雨のちらつく肌寒い天気でしたが、なんとか火をつけることが出来ました。スカウトが家で切って持ち寄った食材を大きな鍋に入れて作った豚汁も大好評。みんなで順番についたおもちをみんなで食べて、今年のもちつきは無事終わりました。

突然ですが、フランス哲学に「パルターージュ」という言葉があります。日本語では「分有」またはもっと簡単に「分かち合い」と訳されます。アルファベットで書くと "partage", 英語で「部分」を意味する "part" と同じ語源を持ちます。この「パルターージュ」という言葉は、「みんなが1つのもの(出来事)をそれぞれ別々に所有する(体験する)」ことを表すときに使います。何やら難しそうですが、「ピザを皆で食べる」のがまさに「パルターージュ」です。この場合、みんながそれぞれ別々に切り分けられたピザを食べているとも言えるし、1つの(丸い)ピザを食べているとも言えます。これは、みんながそれぞれ別々の体験をした(ピザを美味しいと思った人もいれば、不味いと思った人もいるかもしれません)とも言えるし、みんな同じ出来事を共有した(同じ1つの丸いピザを食べた)とも言える、ということです。

この「パルターージュ」が、別々の人間(それぞれ色々な考え方や性格を持っています)である僕らを結びつけるのです。

日本語にも似たような言葉に、「同じ釜の飯を食う」というのがありますね。同じ釜の飯を食べたからと言って、べつに考えが同じになったわけでもないし、ましてや同じ性格になったわけでもありません。それでも、「同じ釜の飯を食う」というだけで、僕らは仲間になれるのです。

ボーイスカウト活動は、まさに「パルターージュ」の活動、「同じ釜の飯を食う」活動だと思います。大きな1つの鍋で作った豚汁をみんなで食べ、みんなで順番についたおもちをみんなで食べる。ふだん堅い文章ばかり書いているので、ちょっと長くて難しい感想文(?)になってしまいましたが、今回もちつきに参加して、あるいは今までボーイスカウト活動をやってきてみんなと「分かち合っ」てきた

ものの貴重さを感じています(31歳は、たぶんそういう年齢なんでしょう)。何言っているのか分からなくてもいいです。

ボーイ隊は、また美味しい豚汁(もしかしたら豚汁じゃないかも?)を作りますので、今回参加したスカウトも参加できなかったスカウトも、来年のもちつきをお楽しみに!(もちろん、もちつき以外の活動も!)

そして、「パルターージュ」の場を用意してくださった保護者やリーダーの皆様、今までも、今回も、そしてこれからも、ありがとうございます。

ボーイ隊副長(31才) 渡口 要



ビーバー隊

ビーバー隊
隊長 保科潔



3月8日(日)ビーバー隊は、団行事おもちつきに参加しました。等々力駅玉川総合支所集合後、野毛青年の家へ移動しました。おもちつきの準備ができるまで、野毛町公園へ行って、鬼ごっこやダルマさんが転んだ等しました。ビーバーは、おもちつきをしたり、いそべ、おろし、あんこなどの味を楽しみました。ボーイ隊の豚汁も大人気でした。残りの時間で、ボーイのお兄さんと縄跳びをしました。育成会保護者の皆様、ありがとうございました。

カブ隊

プログラム担当 副長
柳澤パトリツィア

3月8日は餅つき大会がありました。私は2組と3組のD.L.をやりました。

最初は等々力から等々力渓谷を通して野毛青年の家に行きました。

美味しいお餅の作り方を教えて頂き杵の持ち方も教えてもらいました。子供たちはみんな上手でしたけど私はちょっとあぶなかったですね。寒かったので走りながら公園に行き遊びました。今日は別の団の友達もいっしょに狐の尻尾で遊んで楽しかったです。野毛青年の家にもどってみんなお餅の料理が好きでいっぱい食べました。お兄さんたちが作ったお雑煮も美味しかったです。

その後ロープの結び方の練習をしました。何秒でできるかな？ UNO, DUE, TRE, イタリア語を使ってみました。ちょっと覚えたかな？歩いて、遊んで、美味しいものを食べて、頭も使ってとても充実した良い一日でした。

3組 くま

ぼくは今年のもちつきで一番おいしかったおもちは なっとうかけがおいしかったです。

あと、シippo取りをして 一回も取られず 逃げたので 楽しかったです。



4組 くま

ぼくは去年15個食べられたのに、今回は10個しか食べられず、残念でした。記録更新ならず……。



ビーバー隊

3月22日 生田緑地散策

ビーバー隊
隊長 保科潔

2月22日(日)ビーバー隊は、九品仏交番裏集合後、電車でJR登戸駅に行き街中とは思えないほど、豊かな自然の残る生田緑地内を散策しました。プラネタリウムで、ビーバースカウト年代向けプログラムを觀賞し隣接している川崎市青少年科学館も見学しました。建物の前に展示されるD51機関車は、ビーバーに大人気でした。お昼ご飯は、みんなで古い客車の中で食べました。中央広場で、山火事ゲームと新聞紙リレーゲームをしました。その後、枳形山展望台、長者穴横穴古墳群と巡りました。ビーバースカウトは、天気の悪い中で良く歩いてくれました。ありがとう！



カブ隊



3月22日 長ハイク@ニヶ領用水

プログラム担当 副長 河西淳

今回の長ハイクはニヶ領用水をたどって、登戸から二子玉川までの約7kmを歩きました。

歩き出してからすぐにJR南武線の腰を屈めないと通れない鉄橋の下を通ります。頭のすぐ上を轟音とともに電車が通るといふ大興奮ポイントです。当然スカウト達は大喜び。

お昼は川崎緑化センターの広い公園で。ここの資料館ではハイク前に配ったクイズの答えを求めてスカウトたちが係りのおじさんを質問攻め。なかなか大した取材力だと感心しました。

午後はニヶ領用水の最大のランドマークかつ歴史的な文化財といえる「円筒分水」へ。ここでその構造と仕組みを土屋隊長に講義をして貰ったのですが、スカウトたちはどこまで理解したか・・・横で便乗して聞いていたおば様二人連れにはしっかり伝わったみたいで、丁寧なお礼の言葉を頂きました。

円筒分水を過ぎてしばらく歩くとニヶ領用水は再び多摩川に合流します。ここでニヶ領用水を巡るハイクは終了ですが、ここでもうひとつのメインイベントの「石切り大会」を開催しました。

浅瀬を渡って中洲に移動して石切り大会開催です。今回は組対抗ではなく完全個人戦。みんなが見守る中で一人ずつ名乗りを上げてから石を投げます。今回このような個人戦をやってみて分かったのですが、みんなプレッシャーに弱い！練習では10回近く投げていたのに本番では2、3回とかというスカウトが続出。そんな中、栄えある第一回石切りチャンピオンは最高記録7回の1組の飯田君。優勝賞品の木箱に納められた金色に輝く「ゴールド石切り石」を獲得しました。

春のあたたか陽気の中、みんな元気に歩き切り、思う存分石を投げまくった1日でした。

2組DL

前回(2月8日)、雨天により中止となってしまった長ハイク、今回は天気に恵まれました！河西副長の先導のもと、二子玉川駅から電車を1回乗り換えてついで南武線・登戸駅を下車してから始まったニヶ領用水をたどるハイクは、大変充実した企画となりました。用水沿いの多く植わっていた桜もあと少しで開花する

という感じで、その蕾はまさに春がすぐそこまで来ている感じでした。

ハイクの途中では、さっきまで元気に歩き回ると話かけてくれていた子供が、疲れたのか無言になってしまう時がありました。大丈夫かな、とちょっと心配していると、「元気玉(アメ)」をもらおうと復活・元気になる子供を複数みかけて、「なるほど、元気玉とはよくいったものだ」と新米DLとして実感したところでした。

今回のハイクのハイライトを(紙面の都合から)大胆に絞ると2箇所あったと思います。1箇所目はニヶ領用水と南武線が交差するところで、頭上すれすれを轟音とともに電車が通過する大迫力体験！そして、2箇所目は多摩川の中洲で開催した石切チャンピオン大会でしょう。いずれも、普段なかなか体験できないことで、頭上すれすれを通過する電車を身近で見ると経験して子供たちも大感激で盛り上がりました(ちょっと怖かった子もいたかな？私自身は別な意味で、このような場所があること自体に少々驚きました)。

また、石切大会では、まず20分程度、子供たちが各自領石投げの練習をしたのち、本戦が組対抗ではなく、真のヒーローを決めるべく、個人の石切の回数で競う形式で行われました。練習では、「ジャポン」と大きな音をたてて石が川に飛び込む光景や、あるいは軽快に石が水面を這うように「ピョン！ピョン！」と飛ぶ光景も(時々)見られ、子供達がどの形の石がいいのか、重さはどれぐらいが丁度いいのか、それぞれが試行錯誤をして本戦で使う石を探していました(なぜかヘルメットを探してきた子供もいました。。。)。いざ本戦が始まると、みんな気合が入りすぎたのか、あるいは「備えが足りないのか(備えよ、常に!)」なかなか思うようには石が飛びませんでした、大いに盛り上がりました。個人戦の後、急遽実施された組対抗の競争では、我が2組が優勝(!)し、2組の子供たちの満面の笑顔を見れたことはDLとして何よりも嬉しいひと時でした。まとめると、ニヶ領用水そのものの歴史や円筒分水という施設の見学も非常に興味深かった上に、見る・動くといった活動が充実したハイクでした。



2組しか

今日のニッポン用水ハイクでは、南武線の下に行き、電車の大きな音とはく力にすぐおどろきました。みんな耳を塞ぎながら下から見ていて、おどろかなかった人は一人もいなかったと思います。

ニッポン用水は歩いているうちだんだん広くなり、水がきたなくなってきました。元気玉をもらってなめたら力がわいて元気になったので、砂糖って本当に元気になるんだなと思いました。

石投げでは決勝戦まで勝ちのこりでしたが、おしくも負けてしまいました。本当は2位だとして品はない予定でしたが、金色の石を1個もらいました。そして組対抗では1位だったので、もう1個金色の石をもらえました。

つかれたけどとても楽しかったです。



1組しか

ぼくは今日、ニッポン用水ハイクに参加しました。いくつかわまりましたが、なかでも一番楽しかったのは最後の石切大会でした。

石切のコツは、腰を低くして、石を手り剣のようにして投げることです。いろいろやってみましたが一位にはなれませんでした。でも自分が楽しめたのでよかったです。

今回のことを生かして次は一位になりたいです。



VS 隊

2月22日 東京マラソン奉仕

VS 隊

今回のマラソン奉仕は少し拍子抜けした。

なぜなら単純な仕事で持ち場がスタート地点から近かったためにとても早く終わったからである。

正直言って長い時間やりたい訳ではなかったが、他に最後までボランティアをしている人がいる中早く帰るのは少し申し訳ない気がしたので、今度は他の持ち場や仕事も経験してみたいと思った。

VS 隊

今回、隊長から連絡を頂いた時、東京マラソンに興味があったので、「やります！」と即答しました。僕達の奉仕活動は、「東京マラソン」の横断幕を持って立っている事と、少し清掃をする事でした。小雨の中、約3万6千人の人が走るのを見て、自分もいつか走ってみたいと思いました。飯田隊長、花俣団委員長、ありがとうございました。

VS 隊

今回初めて東京マラソンの奉仕に行きました。仕事内容は横断幕を持っているだけという簡単なものだったので、最初から最後まで十分にマラソンランナーを見ることができてとても楽しかったのですが、気温が4度ととても寒く、1時間ほど立っただけで凍えました。ただ、少しでも東京マラソンに貢献できたというのはとても良かったことだと思いました。



BS隊

3月21～22日

SWTC(シルバーウルトレーニングキャンプ)

BS隊 隊長 山田琢磨

今回のシルバーウルトレーニングキャンプは、XXXXXXXXXXの5名が参加しました。

5団を含めて、20名余りのスカウトが一堂に会し、グリーンバーの資質を涵養しました。

普段はなかなか接する機会の少ない、他団のスカウトと切磋琢磨して一回り大きくなってきました。

班キャンプ、世界ジャンボリー、普段の隊活動でも、リーダーシップを発揮して後輩を引っ張っていくことを期待しています。



会議報告

●育成会役員会 3月9日(月)
自由が丘口ベックスジュース

●団会議・団委員会 3月22日(日) 18:00～
奥沢地区会館第1会議室

★ ジャンボリー見学会(2泊3日)について

★ WSJ(世界ジャンボリー)結隊式 3月29日
代沢小学校

★ 入団説明会・5団祭り 5月10日 9:00～
14:00 野毛青年の家

(取れなかった場合: 玉堤地区会館大会議室および多摩川河川敷)

★ 5団65周年記念キャンボリー
H29年8月・・・目標

会議予定

●4月13日(月) 育成会役員会
10:00～12:00

世田谷区玉川総合支所1階印刷室

4月23日(木) 団会議・団委員会
20:00～

奥沢地区会館第3会議室

育成会より

5月10日、5団入団説明会が実施されるにあたり、案内チラシを印刷して 幼稚園、小学校に配布します。お時間のある方は、4月13日に直接印刷室(建物内、区民会館との間の自転車置き場から見えるガラス張りの部屋)にいらしてください。

お手伝いよろしくお願いします。